

令和七年度 三鷹市ソフトボール連盟秋季大会 実施要項

大会ルール	● 以下の記載事項を除き 2025 年度ソフトボールオフィシャルルールによる
大会方式	<ul style="list-style-type: none">● 一般男子（1 部・2 部）、女子、壮年 の 3 カテゴリーとする● 勝ち点（参加 2 点、勝利 2 点、引き分け 1 点）制のリーグ戦とする● 勝ち点が並ぶ場合は総失点、それも並ぶ場合は総得点により順位を決定する● 一般男子は 1 部最下位と 2 部最上位チームが次季リーグで入れ替わる。2 部最上位チームが昇格できない事情がある場合は、2 位以下のチームを昇格させる場合がある
競技時間と	<ul style="list-style-type: none">● 60 分を過ぎて新しいイニングに入らない
勝敗決定方法	<ul style="list-style-type: none">※ イニング終了時残り 1 分未満の場合、審判判断で試合を終了する場合がある※ 以下の状況で 60 分を過ぎた場合は試合を終了し前イニング時点での結果を確定させる リードしている後攻側が攻撃中の場合、またはリードされている側が同意する場合● 試合終了時同点の場合は引き分けとする
登録外選手出場に 関する取扱い	<ul style="list-style-type: none">● 一般男子 2 部および壮年リーグは登録外選手 4 名までの同時出場を認める● 登録外選手を投手・捕手 および 1~5 番の打順で起用することは認めない● 登録外選手については審判や対戦チームが識別できるよう、メンバー表の背番号欄に背番号とともに「○」印を記入すること
生涯種別外選手出 場に関する取扱い	<ul style="list-style-type: none">● 一般男子 2 部リーグは女子選手 4 名までの同時出場を認める。危険防止のため、女子選手を参加させる場合は内野守備を極力避けることを推奨する● 壮年では年齢にかかわらず女子選手 4 名までの同時出場を認める● 壮年男子選手については、2025 年 4 月 1 日現在で 40 歳以上であることが確認できる資料の提示を審判もしくは大会運営者が求める場合がある
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none">● 同一意匠のユニフォーム着用など上部大会適用ルールの遵守に最大限の努力を求める● 上記は今大会では努力目標とし、満たせないチームは、背番号付きユニフォーム（意匠問わず）・ゼッケン・ビブスなどを使用し選手を識別できるようにすること● 背番号がない選手の出場は原則として認めない（連盟貸与の背番号付きビブスを着用する場合は特別に出場を認める）
大会運営	<ul style="list-style-type: none">● 大会登録用紙に記載されている選手のみ試合出場を認める● 試合開始 30 分前までに本部受付（メンバー表記載選手の選手登録確認）を完了すること。1 日に 2 試合を行うチームで、2 試合めに 1 試合め不記載のメンバーを追加する場合は、2 試合め開始前に再度本部受付を行うこと。追加しない場合は 2 試合め開始前の本部受付は不要とする● 各面 2 コマめ以降の対戦チームの監督は、前の試合の 3 回終了時にメンバー表を提出し先攻後攻を決定するためバックネット裏近辺に集合すること。ただし連続して試合を行うためこの対応ができない場合は、前の試合終了後速やかに対応することとする● 組み合わせ番号の若いチームを 1 墓側ベンチとする。同グラウンドで連続して試合を行う場合は相手チーム了承の上で同じ側のベンチ使用を可とする● 事故防止のため登録選手以外のベンチ入りは原則として認めない● 各チーム当日最初の試合前に 5 分間のフィールディングの時間を取る。ただし進行状況を勘案しシートノックの時間を取らない場合がある

令和七年度 三鷹市ソフトボール連盟秋季大会 実施要項

- 試合前に審判が用具（捕手防具、ヘルメット、バット等）の安全確認を行う場合がある

- 予め割り当てられた試合に墨審・ボール管理者計4名を出すこと

第一試合の割当審判は第一試合開始30分前に集合しグラウンド作り（ライン引き等）を担当すること

割当墨審は試合開始10分前に本塁付近に集合し主審と打ち合わせを行うこと

ボール管理者は各面備え付けのスコア表ファイルへの記入も担当すること

グラウンドルール

- 一般男子1部リーグは外野のホームベースから68メートルの位置にマーカーを置く。野手は投球時にマーカーよりも後ろの守備位置を取ることはできない。マーカーは守備位置の目安であり打球がマーカーを超えた場合もインプレーとする。
- 大沢C面はベンチの延長線上から両側各出入口付近までボールデッドゾーンを設定する。1塁側は上に加えてファールゾーンにある障害物を囲む形でボールデットゾーンを設定する。
- 大沢D面はベンチから外野側の延長線上にボールデッドラインを引く。左翼側のボールデッドラインは本塁から68mの位置までを有効とし、それよりも外側の打球についてはフェアゾーンで障害物に当たるケースを含めインプレーとする。
- 大沢E面はベンチから外野側の延長線上にボールデッドラインを引く。
- 事故防止のためネクストバッターサークルでの素振りは禁止する。

その他

- 競技中事故の応急処置は致しますが、連盟はそれ以降の責任は一切負いません。必ずスポーツ傷害保険に加入し、第三者を含む万が一の事故対応をお願いします
- 事故防止のため金刃スパイクの使用は禁止します
- D面脇車道三叉路付近での停車、人の乗降および用具の積み下ろしは禁止します。A面とD面の間のバス停よりも先でご対応ください。
- グラウンド内は水分補給目的の飲料摂取を除き飲食・喫煙は禁止されています。グラウンド外での飲食・喫煙により発生したものを含めてゴミは必ずお持ち帰りください
- 芝生部分でのバットスイングは禁止します

試合中止等の決定

- 雨天等による試合中止は当日の午前7時半までに決定します。

天候不順時の試合有無確認は各チームから事務局（下記）までお問い合わせください。

【大会役員】 大会会長：松野 國夫 理事長：是井 広則 審判部長：唐沢 勇平

雨天時確認先 連盟事務局：久保 英也 携帯 080-3407-7105
繋がらない場合 是井理事長 携帯 090-4819-8127